

1年次		2年次	3年次	4年次
専門科目で、子どもに関する基礎的知識や現在の子どもを取り巻く環境について学びます。		実習を通じて、実践的な保育・教育を学び、子ども理解を深めます。	取得する資格に関する専門性を伸ばしていきます。	4年間の学びのまとめとして、資格・免許に応じた自己課題を明確にし、より実践力を身に付けます。
専門基礎科目	●子ども学入門 ●基礎実習 ●保育原理 ●教育原理 ●Childcare English I・II ●社会福祉 ●発達心理学 ●子どもの保健 ●子ども家庭福祉	●Childcare English III・IV	●3年セミナーa・b	●子どもと社会 ●4年セミナーa・b
	●乳児保育Ⅰ ●子どもと健康 ●子どもと人間関係 ●子どもと環境 ●保育内容の指導法(健康) ●造形表現 ●音楽表現Ⅰ	●社会的養護Ⅰ ●乳児保育Ⅱ ●特別支援教育論 ●特別支援教育論演習 ●保育・教育課程論 ●保育内容の指導法(人間関係) ●保育内容の指導法(言葉) ●保育実習指導Ⅰ(施設) ●子どもと言葉 ●子どもと表現 ●音楽表現Ⅱ ●教育方法学 ●子ども家庭支援の心理学 ●保育内容の指導法(環境) ●保育実習Ⅰ(施設)	●社会的養護Ⅱ ●保育内容の指導法(表現) ●家庭関係学 ●教育相談の理論 ●保育実習指導Ⅰ(保育所) ●保育者論 ●音楽表現Ⅲa・Ⅲb ●教育制度論 ●保育実習Ⅰ(保育所) ●幼稚園教育実習	●子ども家庭支援論 ●子どもの健康と安全 ●子どもの理解と援助 ●音楽表現Ⅳ ●保育実習指導Ⅱ ●保育実習指導Ⅲ ●子育て支援 ●子どもの食と栄養 ●保育内容総論 ●保育実習Ⅱ ●保育実習Ⅲ ●保育・教職実践演習
	●海外研修 ●異文化コミュニケーション論	●Multicultural Education and Support ●Introduction to Multiculturalism ●English Pronunciation ●発音リズム法 ●English Picture Book Studies ●Teaching English to ChildrenⅠ・Ⅱ	●Reading ActivitiesⅠ・Ⅱ	
	●学校保健	●養護概説 ●養護活動論	●健康相談の理論と方法 ●健康教育活動の研究Ⅰ ●学校保健管理 ●教職演習Ⅰ	●健康相談と教育相談 ●教職演習Ⅱ
	●解剖生理学Ⅰ ●予防医学 ●精神保健	●薬理学 ●微生物学 ●栄養学 ●公衆衛生学 ●小児保健 ●思春期・青年期の保健		
	●看護学Ⅰ・Ⅱ	●救急法 ●看護技術演習Ⅰ・Ⅱ ●看護臨床実習		
卒業研究			●卒業論文 ●卒業制作	